

平成に別れ、令和に出会い、一切無常をみる

出会いは、別れの始まり。別れは、出会いの始まり。ご縁は、出会いと別れの紡ぎ合い。散ってゆくから、美しい。毀（こわ）れるから、愛おしい。別れるから、深まる。一切無常、それゆえにこそ、すべてが生きてくる。無事、皇位継承が執り行われ、新元号の幕開けとなった五月。大型連休もあっという間に過ぎ、立夏の清々しい暑さが、時の移ろう速さを後押しする。私たちは、生きんがために、泥だらけになって生きている。煩惱に思い悩みながら、大切なことを一途に求め続ける。

